

オペラ夏の祭典 2019-20 Japan↔Tokyo↔World 本番直前リハーサル（ゲネプロ）の観覧者を募集します！



東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団東京文化会館は、Tokyo Tokyo FESTIVALの一環として、日本オペラ界の総力を結集して創り上げるオペラプロジェクト「オペラ夏の祭典 2019-20 Japan↔Tokyo↔World」を展開しており、2019年はプッチーニ作曲「トゥーランドット」を新たな演出で制作します。

この度、より多くの皆さまにオペラに触れていただくため「トゥーランドット」の本番直前リハーサル（ゲネプロ）を一部公開することとなりました。下記のとおり、観覧者を募集しますので、この機会に臨場感溢れる舞台をご体験ください。

記

- 1 日 時 7月9日（火曜）及び10日（水曜）14時から14時45分頃まで
- 2 会 場 東京文化会館 大ホール
※ 大ホール内にはエレベーター、エスカレーターはございません。
予めご了承ください。
- 3 公開内容 全3幕のうち第1幕のみ
- 4 出演者 (1) 9日：本番公演7月12日（金曜）・14日（日曜）のキャスト
(2) 10日：本番公演7月13日（土曜）のキャスト
※ 詳細は、別紙をご覧ください。
- 5 観 覧 無料、要事前申込み
- 6 対 象 小学生以上、各日400名程度
※ 応募多数の場合は抽選。結果は6月末に通知します。
- 7 申込方法 (1) インターネットから申込みの場合
公式ウェブサイト (<https://opera-festival.com/>) をご覧ください。
(6月1日（土曜）10時から6月19日（水曜）17時まで)
(2) 往復はがきから申込みの場合
①催し名「トゥーランドット リハーサル」、②希望日、③人数（2名まで）、④代表者の住所、⑤電話番号、⑥全員の氏名を書いて、〒110-8716 東京文化会館までお送りください。
(6月1日（土曜）から6月19日（水曜）必着) (裏面へ続く)

問い合わせ先

生活文化局文化振興部企画調整課

電話 03-5320-7736

公益財団法人東京都歴史文化財団東京文化会館事業係

電話 03-3828-2111

「オペラ夏の祭典 2019-20 Japan↔Tokyo↔World」とは

- 東京都と東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）が「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の一環として実施する国際的で大規模なオペラプロジェクト
- マエストロ大野和士の総合プロデュースのもと、東京 2020 大会を契機に東京文化会館と新国立劇場が初めて共同制作を行い、日本を代表する各地の劇場や海外の劇場と連携して、2年に渡り展開
- 2019 年は『トゥーランドット』（プッチーニ作曲）を上演
 - ・ バルセロナオリンピックの開会式を手掛けたアレックス・オリエが演出
 - ・ 大野和士が音楽監督を務めるバルセロナ交響楽団が 24 年ぶりに来日し演奏
- 2020 年は『ニュルンベルクのマイスタージンガー』（ワーグナー作曲）を上演
 - ・ ドイツ・オペラ界待望の“将来の大器”と期待されるイェンス＝ダニエル・ヘルツォークが演出
 - ・ 1964 年の東京オリンピックのレガシーである東京都交響楽団による演奏



本事業の概要及び公演情報は公式ウェブサイトよりご覧いただけます。
今後、関連イベントも実施予定です。



「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年に向けて東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

Tokyo Tokyo FESTIVAL
公式ウェブサイト



「2020 年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020 年に向けた実行プラン」に係る事業です。
「スマート シティ 政策の柱 8 芸術文化の振興」

本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。

「カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進」